

国土交通省中部地方整備局

天竜川上流河川事務所遠山川砂防出張

天竜川上流工事安全協議会遠山支部

平成28年度第6号(平成28年9月発行)

カモシカ通信



初秋の候、地域の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
今年も、大規模な自然災害が多発しています。地震に見舞われた熊本や東北地方の被災地に追い打ちをかける台風被害、北海道では経験したことのない降水量により多くの被害が発生しています。この地域でも他人事ではありません。引き続き災害に対する備えを行う必要性を強く感じております。

さて、今月のカモシカ通信は、「平成28年度 天竜川水系遠山川砂防管内整備工事」の施工状況に関する報告とイベントについて紹介致します。

「平成28年度 天竜川水系 遠山川砂防管内整備工事」

施工業者: 神稲建設株式会社
現場代理人: 平澤 秀

今年5月より工事に着手し、主に砂防施設の維持管理・保全に係わる工事の施工を行ってまいりましたが、現場作業を8月末をもって完了させることができました。作業期間中は、地域の皆様には交通規制等でご迷惑をお掛けしましたが、ご理解・御協力により無事故で完了できましたこと、お礼申し上げます。以下に主な作業内容を紹介します。



【此田 閉塞除去】

小嵐堰堤に至る飯田市道と152号との分岐付近の表面排水を閉塞していた土砂を除去しました。



【小嵐 横断水路敷設】

小嵐堰堤の管理用道路に横断側溝を敷設しました。これにより路面排水の流路が確保され道路に流れなくなります。



【押出沢 除草】

押出沢砂防林内約6,500㎡の除草を行い施設機能の保全を図りました。



【平岡 舗装】

天龍村にある大河内砂防堰堤管理道路のうち路面排水によって路面が浸食される約350m区間の舗装を実施しました。

「御射山祭」に行ってきました

神稲建設(株) 平澤 秀

8月27日(土)に行われた御射山祭取材しました。あいにくの雨でしたが、予定どおり花火大会は行われました。遠山郷の峡谷の空に広がる音と光、煙の共演はとて華やかで豪快でした。

遠山郷の夏を締めくくるイベントが無事終了し、当地では、冬を迎える準備に入ります。

関係者のみなさま、大変お疲れさまでした。



【神輿】 和田の商店街を練り歩きました。



屋の部【太鼓の演奏】

遠山キッズ太鼓蘭花のみなさんによる演奏。この時点では天気が良く大切な鼓が濡れなくてよかったです。



【花火の様子】

炎と煙プラス水(雨滴)の共演。天候の所為が程良い風により光が鮮明です。悪天候なので撮影に苦労しました。



「天龍村誕生60周年」 記念式典・記念講演会開催



石原良純氏

昭和31年9月30日に平岡村と神原村が合併し、天龍村が誕生して今年で60年になります。

天龍村誕生60周年にあたり、9月25日(日)12時半より、天龍村文化センター「なんでも館」にて、60周年記念式典・記念講演会を開催します。

講演会の講師は、俳優・気象予報士の石原良純氏です。また、自衛隊松本駐屯地によるアルプス太鼓の演奏や村内小中学生による合唱などを予定しています。

このほか、60周年記念写真展を同会場の2階にて10月31日(月)まで開催しています。

詳しくは天龍村のホームページ、電話での問合せは
天龍村役場総務課企画財政係(Tel.0260-32-2001)まで。



写真展の様子



松本アルプス太鼓